

# 北海道浮魚ニュース

平成 21(2009)年度 11 号(通巻 No.263)

2009 年 7 月 30 日

北海道立水産試験場

ホームページ：[http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## 太平洋のサバ・イワシに関する漁況予報

7月27～28日に、独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所(神奈川県横浜市)において、平成21年度第1回中央ブロック資源評価会議・太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議が開催され、漁況予報が発表されました(水産庁ホームページ参照)。北海道に關係する海域の予報文は次のとおりです。

マサバおよびゴマサバ(予測期間：2009(平成21)年8月～12月、対象海域：犬吠～三陸海域、道東海域、対象漁業：まき網・定置網)

(1) 来遊量：マサバ0歳魚は前年を上回る。1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年並か下回る。4歳魚は前年を大きく上回る。5歳以上は前年を上回るが少ない。マサバとしては前年並か下回る。

ゴマサバ0歳魚は前年を上回る。1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚以上は前年を下回る。ゴマサバとしては前年並。

「サバ類全体としては前年並か下回る。」

(2) 漁期・漁場：定置網は期を通じて漁獲される。まき網はマサバ主体で、8月は三陸北部海域で漁場が形成される。9月は金華山周辺でも漁場が形成される。10月には三陸～常磐海域に漁場が広がる。11月は三陸～犬吠海域で主漁場は常磐以南となる。12月は常磐～犬吠海域に漁場が形成され、犬吠海域が主漁場となる。

(：道東海域については、説明文の2.来遊量、漁期・漁場、魚体 1)マサバ (1)来遊量の中で、以下のように記載されている。)

「道東海域にも来遊すると考えられる(8月中旬～9月上旬)」

(3) 魚体：マサバは30～35cm(1歳魚)が主体となり、25～29cm(1歳魚)、35cm以上(3歳以上)も漁獲される。期後半に19～25cm(0歳魚)も漁獲される。

ゴマサバは30～34cm(2歳魚)と26～30cm(1歳魚)主体にマサバに混獲される。

マイワシ(予測期間：2009(平成21)年8月～12月、対象海域：房総～三陸,道東、対象漁業：まき網・定置網)

(1) 来遊量：漁獲の主体となる1歳魚は前年を下回る。1歳魚以上は少ない。12月以降漁獲対象となる0歳魚は現時点では不確定。

(2) 漁期・漁場：9月までは房総～常磐北部海域で1歳魚対象に漁場が形成。10月以降の漁場形成はごく散発的。12月以降、常磐南部～房総海で0歳魚がカタクチイワシに混獲。三陸～仙台湾の定置網では1歳魚主体で期を通じて漁獲。道東海域での漁場形成はない。

(3) 魚体：8月は18cm前後、9月は19cm前後の1歳魚主体。21cm以上の2,3歳魚は少ない。12月以降漁獲対象となる0歳魚は12～13cm。

カタクチイワシ(予測期間：2009(平成21)年8月～12月、対象海域：房総～三陸,道東、対象漁業：まき網・定置網)

(1) 来遊量：不漁の前年を上回る。

(2) 漁期・漁場：1そうまき漁場は12月以降で常磐～犬吠埼周辺。道東のまき網は9～10月。仙台湾～三陸の定置網は全期間。常磐の小めぐり・房総沿岸の2そうまきは全期間。

(3) 魚体：常磐・房総では0歳魚は8～12月に6～10cm台、1歳魚は12月に12～13cm台で漁獲される。三陸の定置では12cm前後の1歳魚主体。道東のまき網では11～13cm台の1歳魚と9～10cm台の0歳魚。